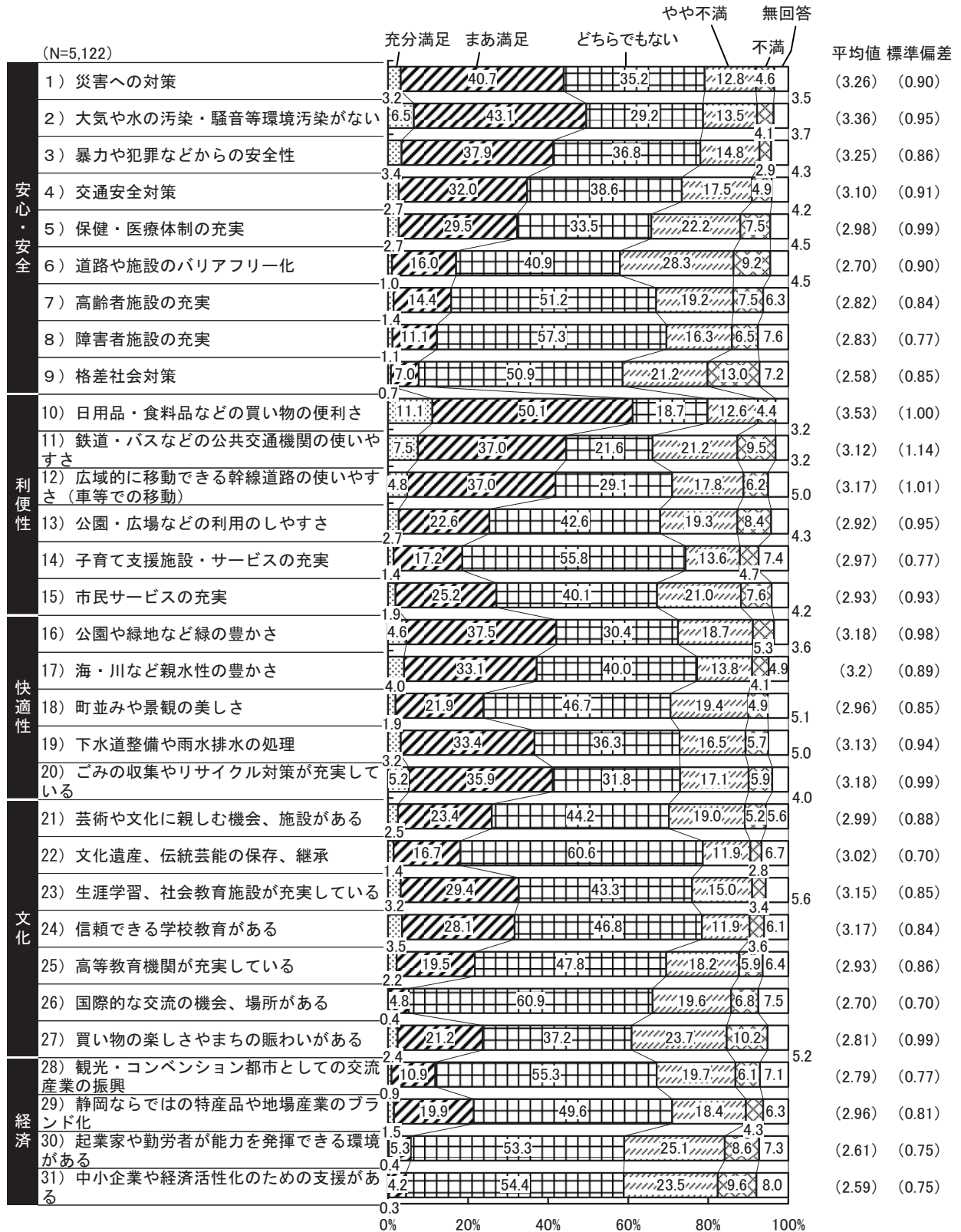


2 市の施策の満足度・重要度について

(1) 静岡市の施策の満足度

問4 現在の市政の状況について、どのように感じていますか。下記の「1)」～「31)」の項目ごとに、満足度、重要度、それぞれ該当すると思う欄に○印をつけてください。

(項目ごと満足度、重要度それぞれ○は1つ)



Ⅲ 調査結果

※“満足派”の割合、“不満派”の割合を算出する場合、回答数の合計から算出しているため、比率の合計とは一致しない場合がある。

平均値の加点方法

充分満足…5点 まあ満足…4点 どちらでもない…3点 やや不満…2点 不満…1点

Point!

「買い物の便利さ」は満足度が高いが、「道路などのバリアフリー化」は満足度が低い。

【満足派の割合が高い項目（上位10項目）】

順位	項目	(%)
1	10) 日用品・食料品などの買い物の便利さ	61.1
2	2) 大気や水の汚染・騒音等環境汚染がない	49.6
3	11) 鉄道・バスなどの公共交通機関の使いやすさ	44.6
4	1) 災害への対策	43.9
5	16) 公園や緑地など緑の豊かさ	42.1
6	12) 広域的に移動できる幹線道路の使いやすさ(車等での移動)	41.8
7	3) 暴力や犯罪などからの安全性	41.3
8	20) ごみの収集やリサイクル対策が充実している	41.1
9	17) 海・川など親水性の豊かさ	37.1
10	19) 下水道整備や雨水排水の処理	36.6

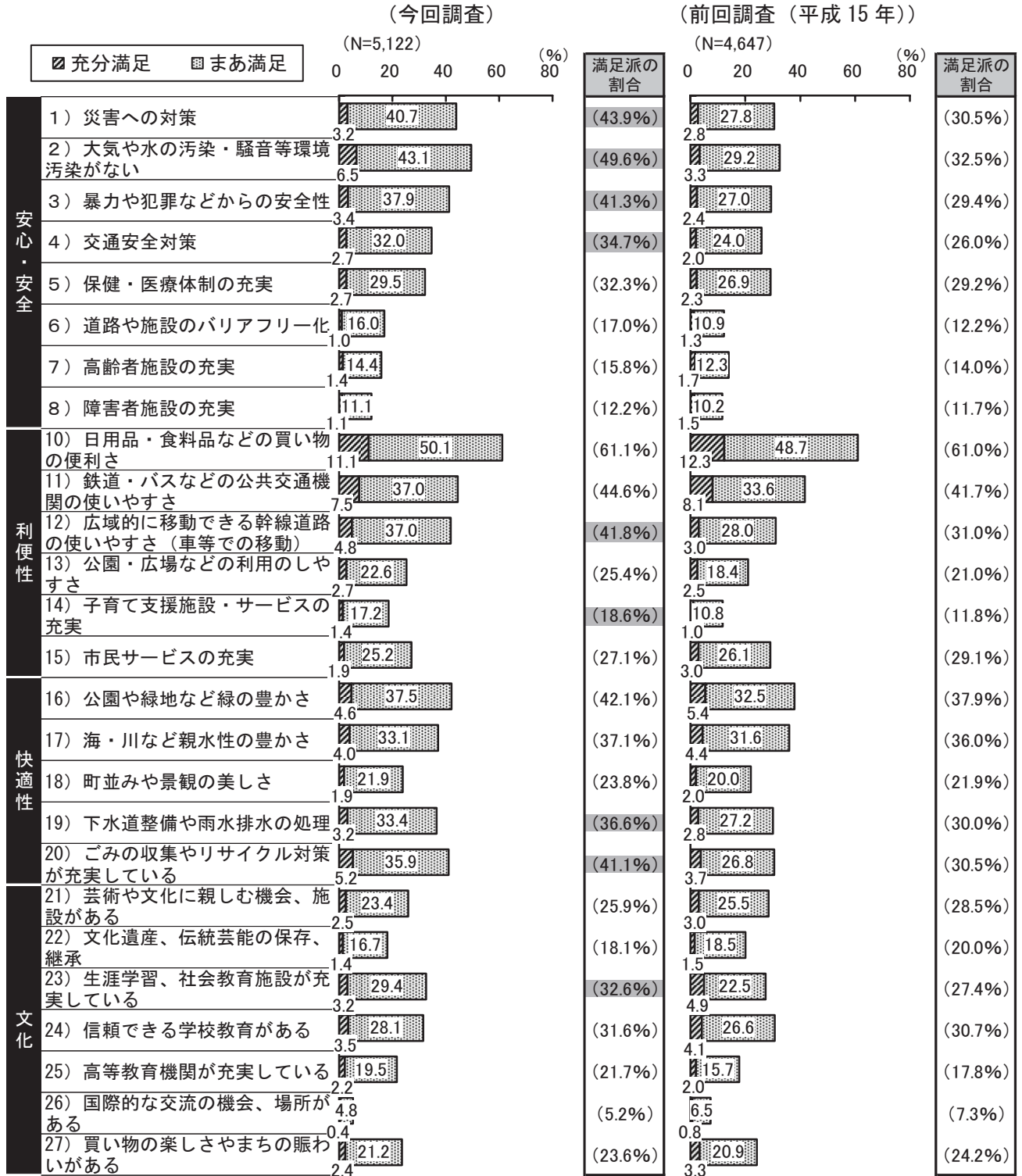
【不満派の割合が高い項目（上位10項目）】

順位	項目	(%)
1	6) 道路や施設のバリアフリー化	37.6
2	9) 格差社会対策	34.2
3	27) 買い物の楽しさやまちの賑わいがある	34.0
4	30) 起業家や勤労者が能力を発揮できる環境がある	33.7
5	31) 中小企業や経済活性化のための支援がある	33.0
6	11) 鉄道・バスなどの公共交通機関の使いやすさ	30.7
7	5) 保健・医療体制の充実	29.7
8	15) 市民サービスの充実	28.6
9	13) 公園・広場などの利用のしやすさ	27.7
10	7) 高齢者施設の充実	26.7

「充分満足」と「まあ満足」を合わせた“満足派”の割合が高い項目は『10) 日用品・食料品などの買い物の便利さ』(61.1%)、『2) 大気や水の汚染・騒音等環境汚染がない』(49.6%)、『11) 鉄道・バスなどの公共交通機関の使いやすさ』(44.6%)、『1) 災害への対策』(43.9%)、『16) 公園や緑地など緑の豊かさ』(42.1%)などがあげられ、特に『10) 日用品・食料品などの買い物の便利さ』は「充分満足」が11.1%と1割以上を占めている。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた“不満派”の割合が高い項目は『6) 道路や施設のバリアフリー化』(37.6%)、『9) 格差社会対策』(34.2%)、『27) 買い物の楽しさやまちの賑わいがある』(34.0%)、『30) 起業家や勤労者が能力を発揮できる環境がある』(33.7%)、『31) 中小企業や経済活性化のための支援がある』(33.0%)、『11) 鉄道・バスなどの公共交通機関の使いやすさ』(30.7%)などとなり、不満派の割合が3割以上と高くなっている。また、『9) 格差社会対策』(13.0%)、『27) 買い物の楽しさやまちの賑わいがある』(10.2%)、『31) 中小企業や経済活性化のための支援がある』(9.6%)、『11) 鉄道・バスなどの公共交通機関の使いやすさ』(9.5%)、『6) 道路や施設などのバリアフリー化』(9.2%)は1割前後の人が「不満」と回答している。

【静岡市の施策の満足度（経年比較）】

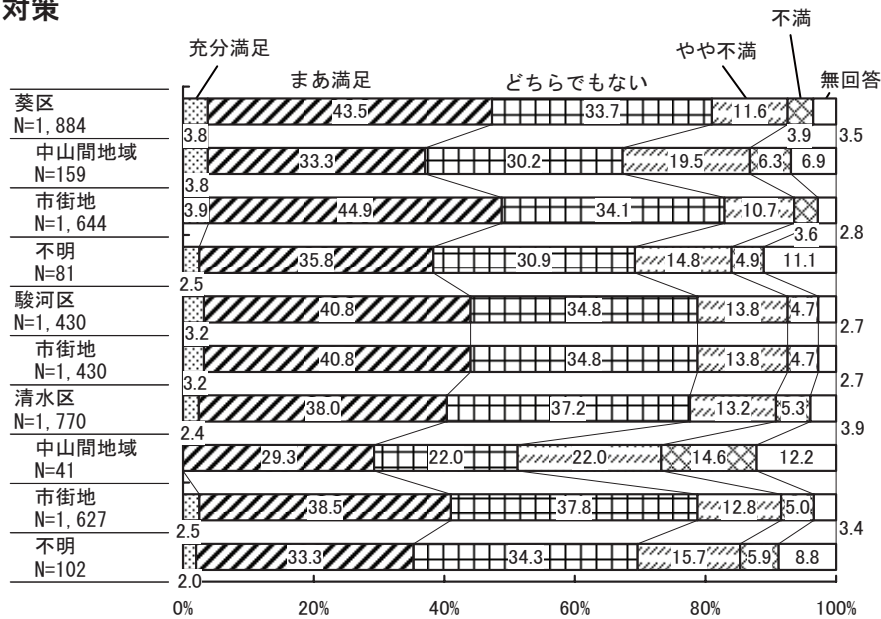


※ 満足度前回調査に比べ5ポイント以上高い項目

前回調査（平成15年）と同一項目である26項目について比較してみると、『15) 市民サービスの充実』、『21) 芸術や文化に親しむ機会、施設がある』、『22) 文化遺産、伝統芸能の保存、継承』、『26) 国際的な交流の機会、場所がある』、『27) 買い物の楽しさやまちの賑わいがある』を除いた項目で満足派の割合は前回に比べて高く、特に『2) 大気や水の汚染・騒音等環境汚染がない』で17.1ポイント（今回調査：49.6%、前回調査：32.5%）、『1) 災害への対策』で13.4ポイント（今回調査：43.9%、前回調査：30.5%）、と大きく上回り、静岡市の施策に満足している人は多くなっている。

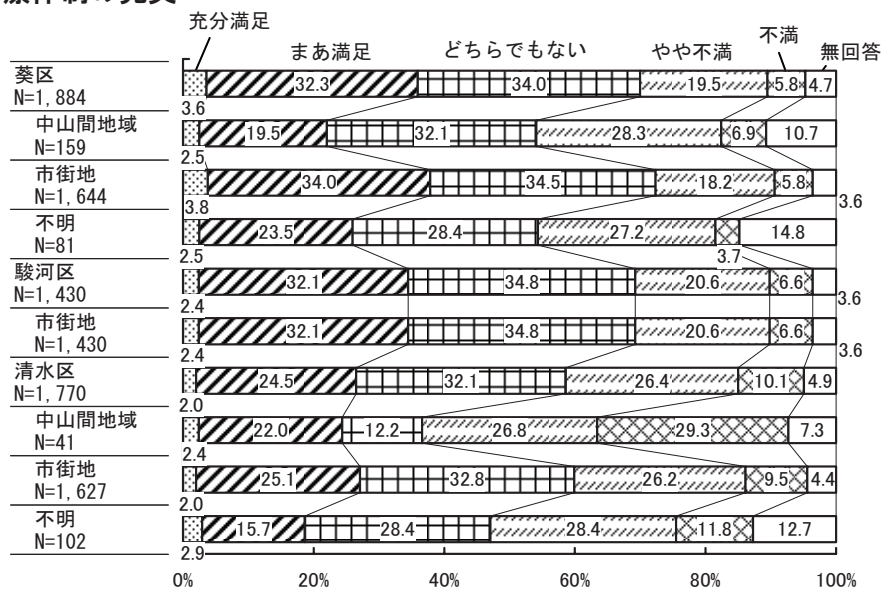
【中山間地市街地別】 ※中山間地域の振興について、課題となる項目を一部抜粋

1) 災害への対策



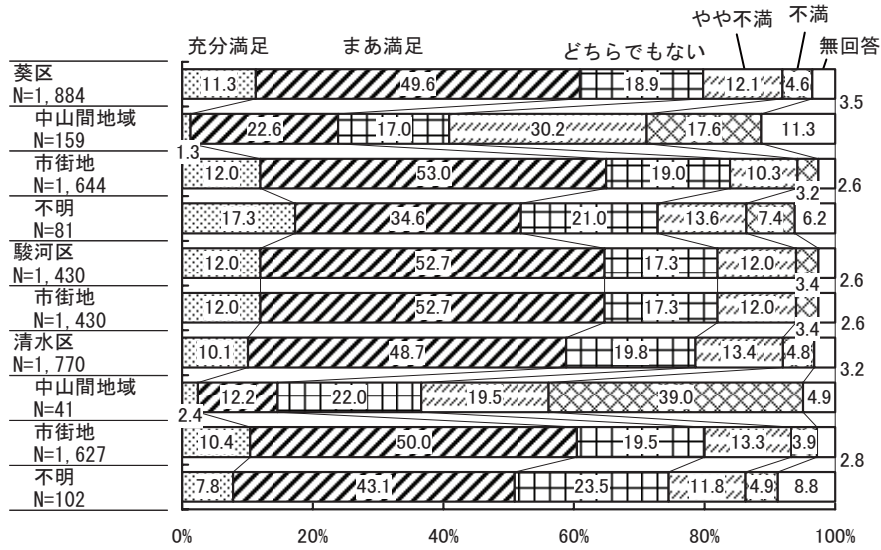
行政区別にみると、“満足派”は葵区で47.3%と駿河区(44.0%)や清水区(40.4%)に比べて高くなっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、葵区、清水区とも中山間地域では“満足派”(葵区:37.1%、清水区:29.3%)は市街地(葵区:48.8%、駿河区:44.0%、清水区:41.0%)に比べて低く、“不満派”(葵区:25.8%、清水区:36.6%)は市街地(葵区:14.3%、駿河区:18.5%、清水区:17.8%)に比べて高くなっている。

5) 保健・医療体制の充実



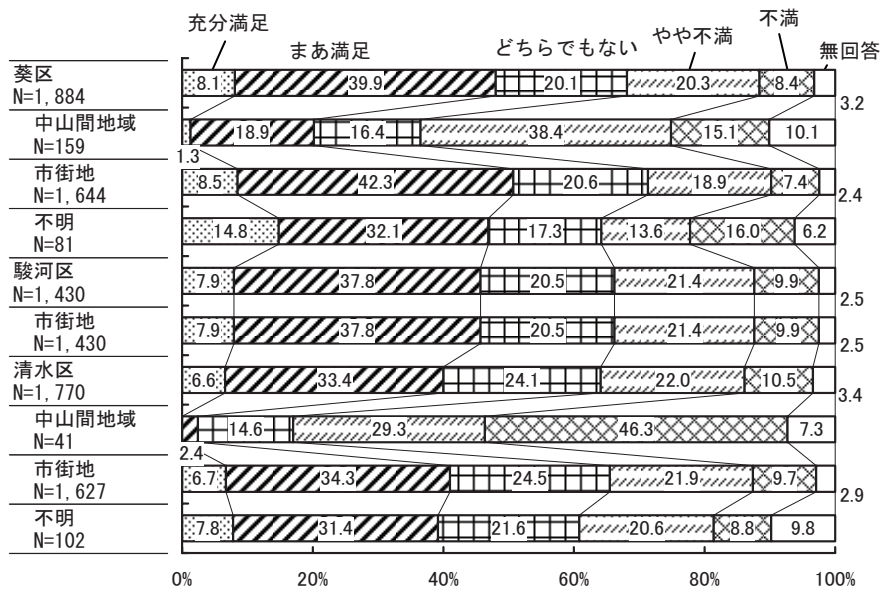
行政区別にみると、清水区では“満足派”が26.5%と葵区(35.9%)や駿河区(34.5%)よりやや低く、“不満派”が36.5%と葵区(25.3%)や駿河区(27.1%)よりやや高くなっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、葵区の中山間地域では“満足派”(22.0%)が市街地(37.8%)に比べて低く、“不満派”(35.2%)が市街地(24.1%)に比べて高くなっている。清水区では中山間地域、市街地とも“満足派”(中山間地域:24.4%、市街地:27.0%)が他区の地域に比べて低く、“不満派”(中山間地域:56.1%、市街地:35.8%)が他区の地域に比べて高くなっている。特に中山間地域では「不満」が29.3%と高く、“不満派”は6割弱を占めている。

10) 日用品・食料品などの買い物の便利さ



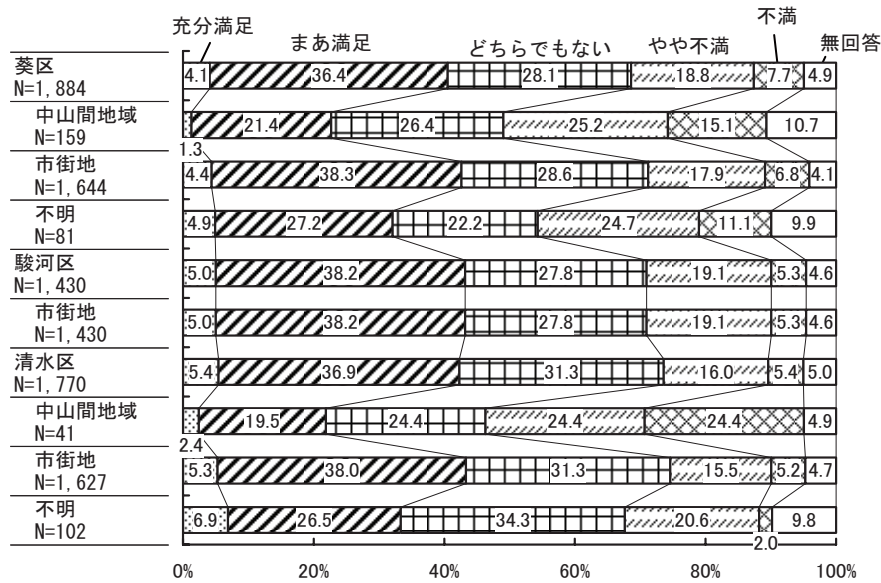
行政区別にみると、「満足派」は駿河区で 64.7%と葵区 (60.9%) や清水区 (58.8%) に比べてやや高くなっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、中山間地域では「満足派」(葵区：23.9%、清水区：14.6%) が市街地 (葵区：65.0%、清水区：60.4%) に比べて約3分の1となっており、「不満派」(葵区：47.8%、清水区：58.5%) が5～6割と高くなっている。特に清水区の中山間地域では「不満」が39.0%と4割を占め、高くなっている。

11) 鉄道・バスなどの公共交通機関の使いやすさ



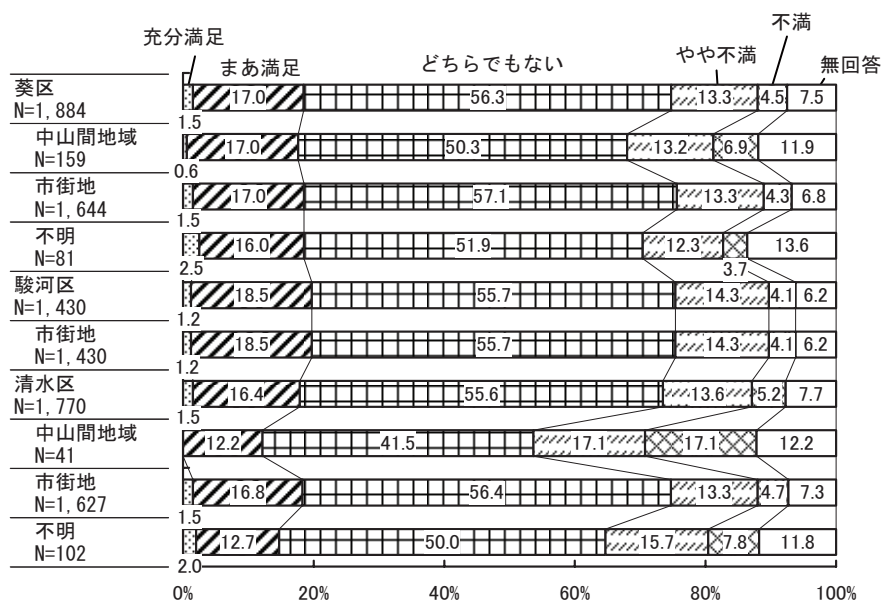
行政区別にみると、「満足派」は清水区で 40.0%と葵区 (48.0%) や駿河区 (45.7%) に比べてやや低くなっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、中山間地域では「満足派」(葵区：20.1%、清水区：2.4%) が低く、「不満派」(葵区：53.5%、清水区：75.6%) が高くなっており、特に清水区の中山間地域では「不満」が46.3%を占め、目立って高くなっている。

12) 広域的に移動できる幹線道路の使いやすさ（車等での移動）



行政区別にみると、「満足派」は葵区（40.5%）、駿河区（43.2%）、清水区（42.3%）ともほぼ同じ割合となっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、葵区、清水区とも中山間地域の「満足派」（葵区：22.6%、清水区：22.0%）は市街地（葵区：42.6%、駿河区：43.2%、清水区：43.3%）の約半数にとどまっている。また、「不満派」（葵区：40.3%、清水区：48.8%）の約半数となっている。

14) 子育て支援施設・サービスの充実

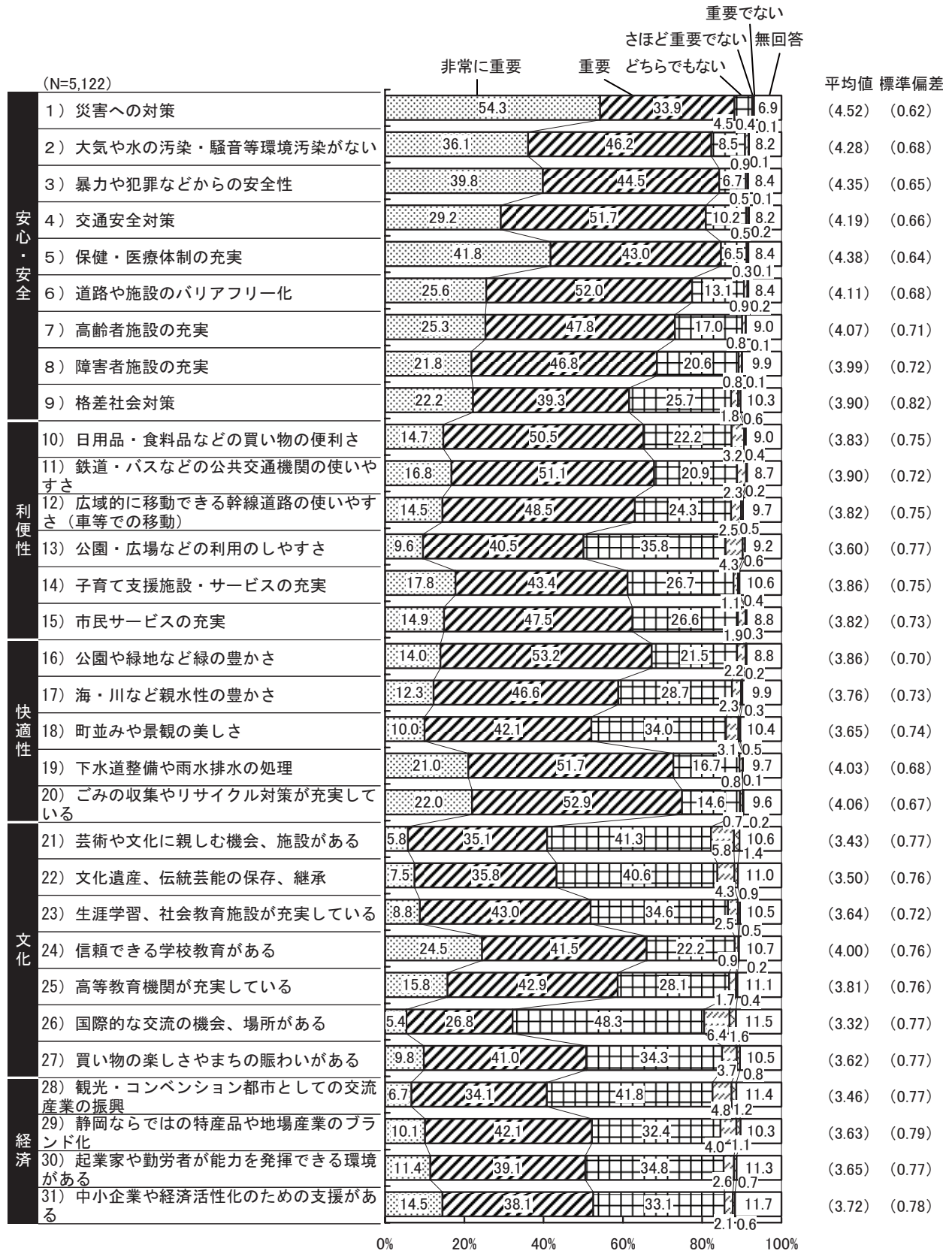


行政区別にみると、「満足派」は葵区（18.5%）、駿河区（19.7%）、清水区（17.9%）ともほぼ同じ割合となっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、葵区には大差はみられないが、清水区の中山間地域では「不満」が17.1%と他の地域に比べて高く、「不満派」の割合も34.1%と3割を超えている。

(2) 静岡市の施策の重要度

問4 現在の市政の状況について、どのように感じていますか。下記の「1)」～「31)」の項目ごとに、満足度、重要度、それぞれ該当すると思う欄に○印をつけてください。

(項目ごと満足度、重要度それぞれ○は1つ)



Ⅲ 調査結果

※ “重要度”の割合、“重要でない”の割合を算出する場合、回答数の合計から算出しているため、比率の合計とは一致しない場合がある。

平均値の加点方法

非常に重要…5点 重要…4点 どちらでもない…3点 さほど重要でない…2点 重要でない…1点

Point!

「災害への対策」、「保健・医療体制の充実」など安心・安全面での重要度が高い。

【重要度の割合が高い項目（上位10項目）】

順位	項目	(%)
1	1) 災害への対策	88.2
2	5) 保健・医療体制の充実	84.8
3	3) 暴力や犯罪などからの安全性	84.3
4	2) 大気や水の汚染・騒音等環境汚染がない	82.3
5	4) 交通安全対策	80.8
6	6) 道路や施設のバリアフリー化	77.5
7	20) ごみの収集やリサイクル対策が充実している	74.9
8	7) 高齢者施設の充実	73.1
9	19) 下水道整備や雨水排水の処理	72.7
10	8) 障害者施設の充実	68.6

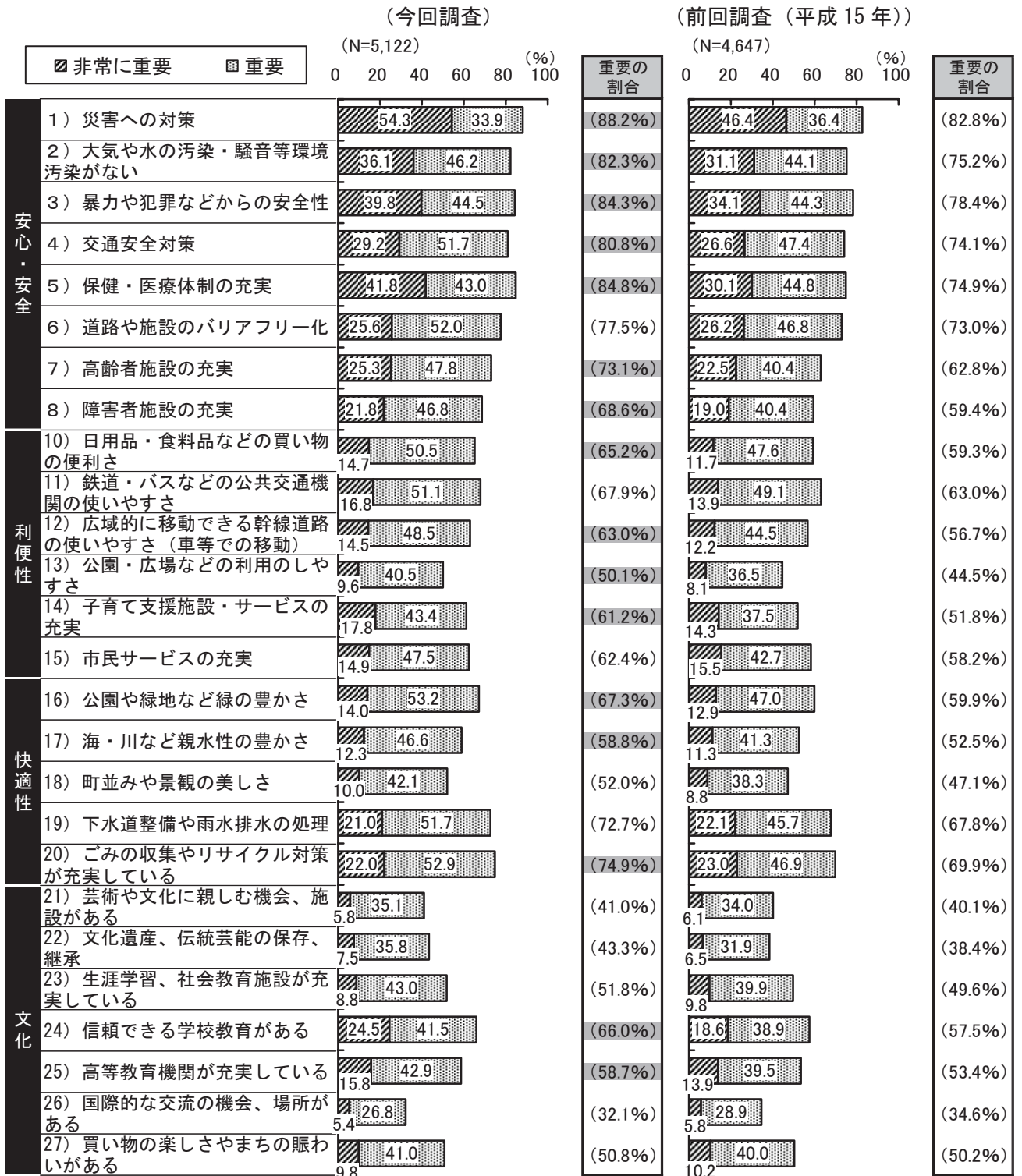
【重要でない割合が高い項目（上位10項目）】

順位	項目	(%)
1	26) 国際的な交流の機会、場所がある	8.0
2	21) 芸術や文化に親しむ機会、施設がある	7.2
3	28) 観光・コンベンション都市としての交流産業の振興	6.0
4	22) 文化遺産、伝統芸能の保存、継承	5.2
5	29) 静岡ならではの特産品や地場産業のブランド化	5.1
6	13) 公園・広場などの利用のしやすさ	4.9
7	27) 買い物の楽しさやまちの賑わいがある	4.5
8	10) 日用品・食料品などの買い物の便利さ	3.6
9	18) 町並みや景観の美しさ	3.6
10	30) 起業家や勤労者が能力を発揮できる環境がある	3.3

「非常に重要」と「重要」を合わせた“重要度”の割合が高い項目は『1) 災害への対策』(88.2%)、『5) 保健・医療体制の充実』(84.8%)、『3) 暴力や犯罪などからの安全性』(84.3%)、『2) 大気や水の汚染・騒音等環境汚染がない』(82.3%)、『4) 交通安全対策』(80.8%)などがあげられ、いずれの項目も8割以上を占めている。特に『1) 災害への対策』は「非常に重要」が54.3%と過半数を占めている。

一方、「さほど重要でない」と「重要でない」を合わせた“重要でない”割合が高い項目は『26) 国際的な交流の機会、場所がある』(8.0%)、『21) 芸術や文化に親しむ機会、施設がある』(7.2%)、『28) 観光・コンベンション都市としての交流産業の振興』(6.0%)などがあげられる。

【静岡市の施策の重要度（経年比較）】

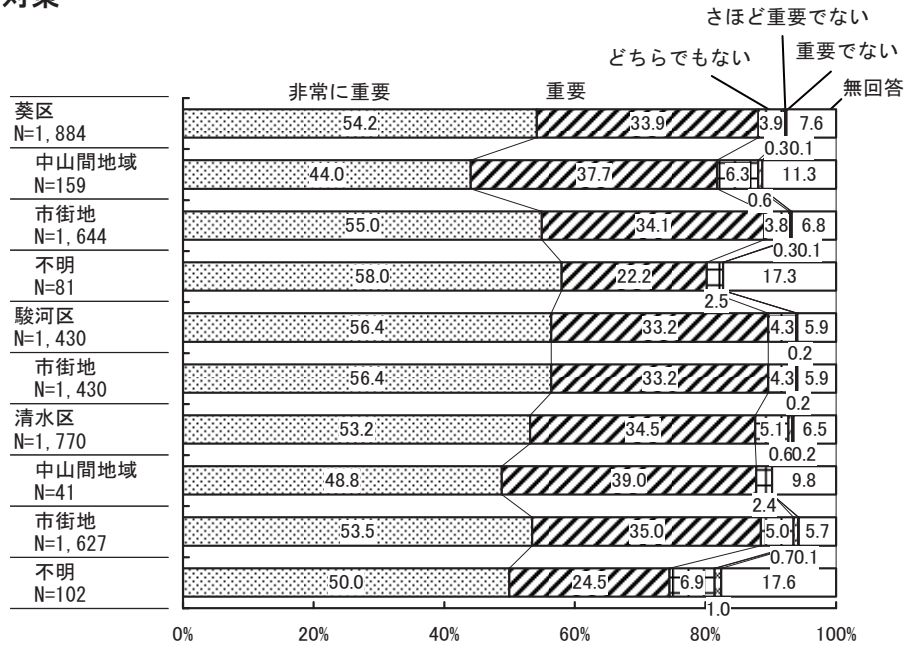


※■は前回調査に比べ5ポイント以上高い項目

前回調査（平成15年）と同一項目である26項目について比較してみると、『26) 国際的な交流の機会、場所がある』の項目のみ重要な割合が前回に比べて低く、他25項目はすべて重要度が高くなっている。特に『7) 高齢者施設の充実』で10.3ポイント（前回調査：62.8%、今回調査：73.1%）、『5) 保健・医療体制の充実』で9.9ポイント（前回調査：74.9%、今回調査：84.8%）、『14) 子育て支援施設・サービス』で9.4ポイント（前回調査：51.8%、今回調査：61.2%）、『8) 障害者施設の充実』で9.2ポイント（前回調査：59.4%、今回調査：68.6%）と10ポイント前後上回っている。

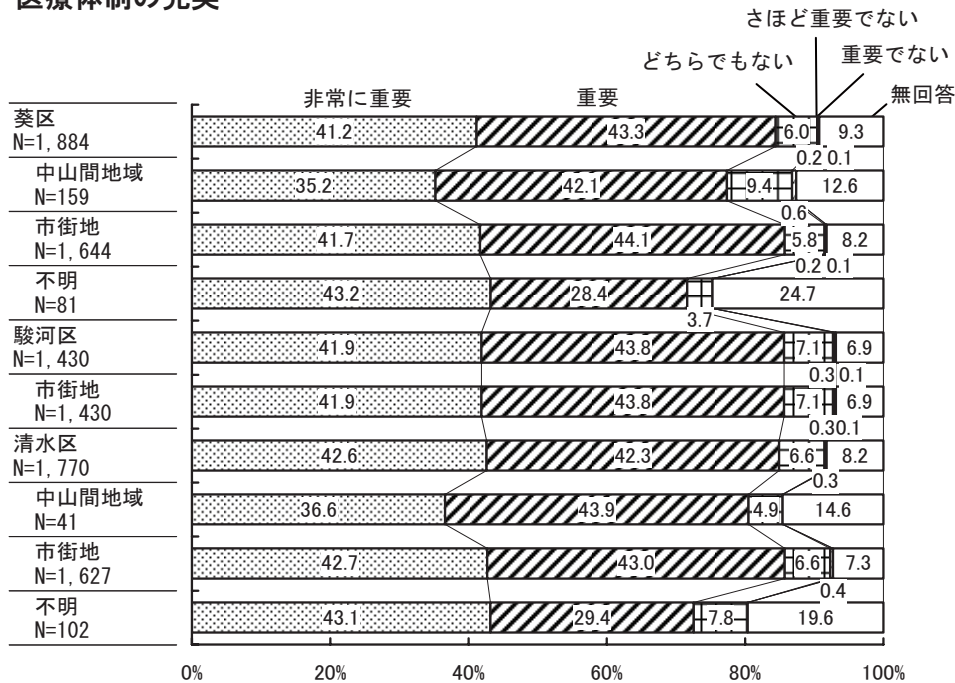
【中山間地市街地別】 ※中山間地域の振興について、課題となる項目を一部抜粋

1) 災害への対策



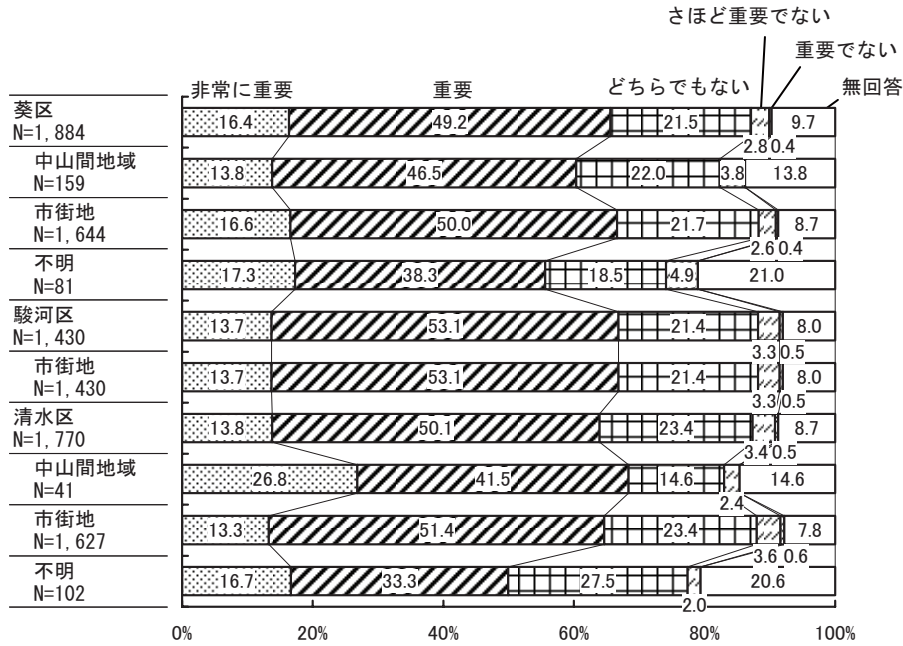
行政区別にみると、“重要度”は葵区（88.1%）、駿河区（89.6%）、清水区（87.6%）ともほぼ同じ割合となっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、葵区の中山間地域では“重要度”が81.8%と市街地（葵区：89.1%、駿河区：89.6%、清水区：88.4%）に比べてやや低くなっている。また、葵区、清水区とも中山間地域では「非常に重要」（葵区：44.0%、清水区：48.8%）が市街地（葵区：55.0%、駿河区：56.4%、清水区：53.5%）に比べてやや低く、半数を下回っている。

5) 保健・医療体制の充実



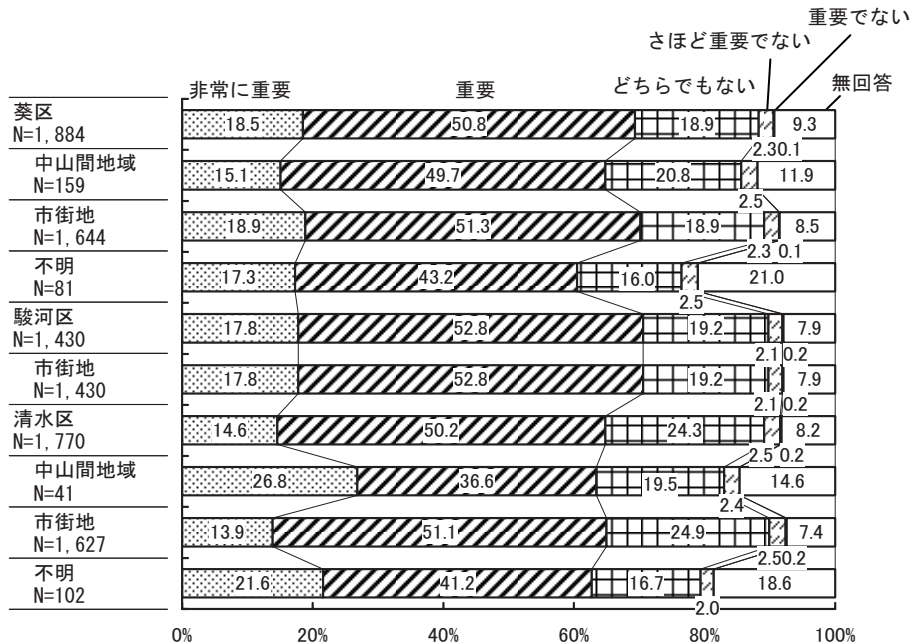
行政区別にみると、“重要度”は葵区（84.4%）、駿河区（85.7%）、清水区（84.9%）ともほぼ同じ割合となっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、中山間地域では“重要度”（葵区：77.4%、清水区：80.5%）が市街地（葵区：85.8%、駿河区：85.7%、清水区：85.7%）に比べてやや低くなっている。

10) 日用品・食料品などの買い物の便利さ



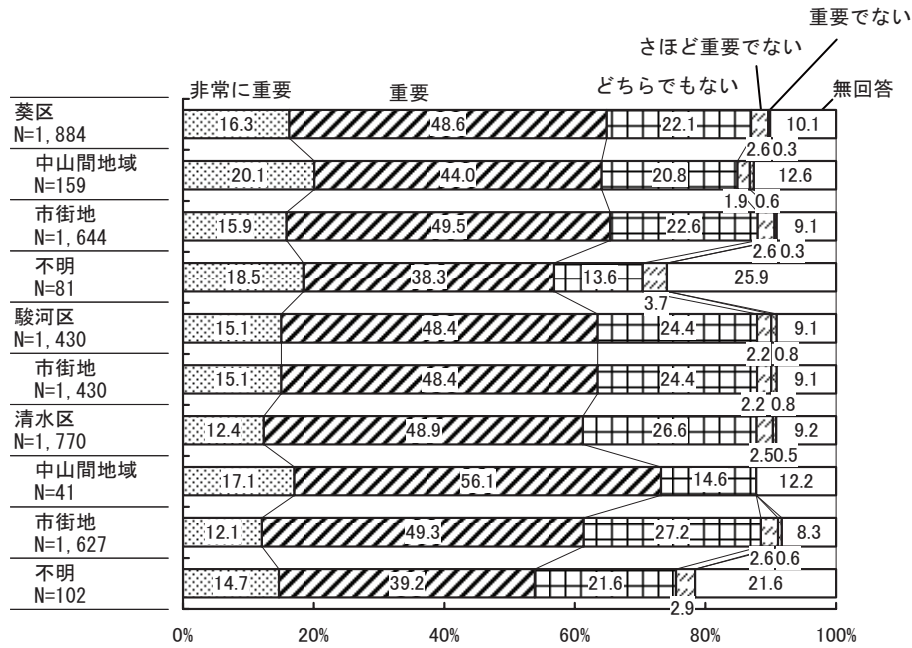
行政区別にみると、「重要度」は葵区（65.6%）、駿河区（66.9%）、清水区（63.9%）ともほぼ同じ割合となっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、清水区の中山間地域では「重要度」には他の地域と大差はみられないが、「非常に重要」の割合が26.8%と他の地域に比べて高くなっている。葵区の中山間地域では「重要度」が60.4%と市街地（葵区：66.6%、駿河区：66.9%、清水区：63.9%）に比べてやや低くなっている。

11) 鉄道・バスなどの公共交通機関の使いやすさ



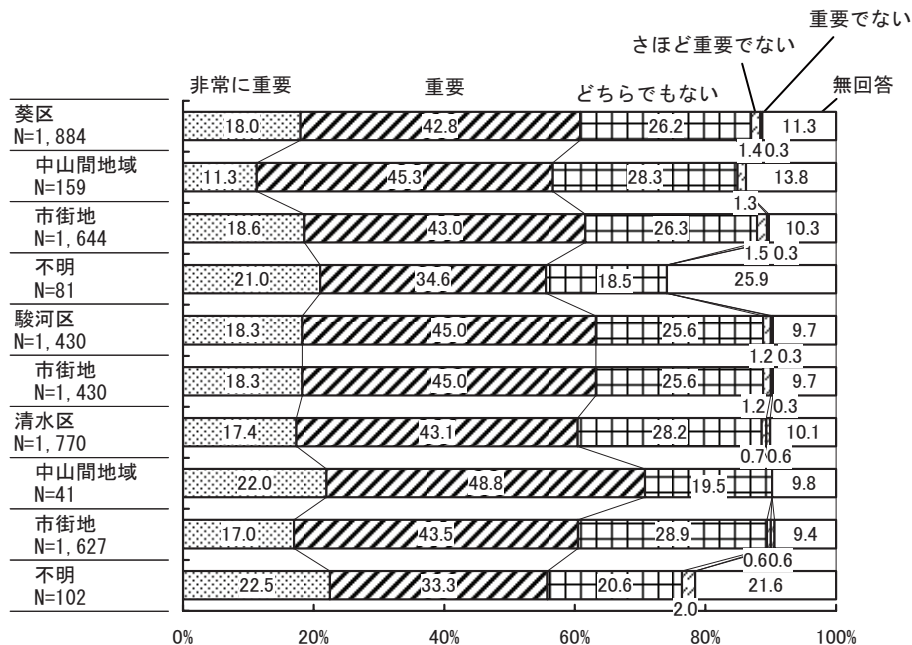
行政区別にみると、「重要度」は葵区（69.3%）、駿河区（70.6%）に比べて、清水区（64.8%）ではやや低くなっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、清水区の中山間地域では「重要度」には他の地域と大差はみられないが、「非常に重要」の割合が26.8%と他の地区に比べて高くなっている。葵区の中山間地域では「重要度」が64.8%と市街地（葵区：70.2%、駿河区：70.6%、清水区：65.0%）に比べてやや低くなっている。

12) 広域的に移動できる幹線道路の使いやすさ（車等での移動）



行政区別にみると、“重要度”は葵区（64.9%）、駿河区（63.5%）、清水区（61.2%）ともほぼ同じ割合となっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、葵区では大差はみられないが、清水区の中山間地域では“重要度”が73.2%と市街地（葵区：64.2%、駿河区：63.5%、清水区：61.4%）に比べて目立って高くなっている。

14) 子育て支援施設・サービスの充実



行政区別にみると、“重要度”は葵区（60.9%）、駿河区（63.3%）、清水区（60.5%）ともほぼ同じ割合となっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、葵区の中山間地域では“重要度”は56.6%と市街地（葵区：61.6%、駿河区：63.3%、清水区：60.5%）に比べてやや低く、清水区の中山間地域では“重要度”が70.7%と市街地（葵区：61.6%、駿河区：63.3%、清水区：60.5%）に比べて目立って高くなっている。